

令和8年度 常総市立三妻小学校グランドデザイン

本県教育の目標	学校教育目標	常総市教育委員会グランドデザイン
 ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう しょうぶな身体をつくり たくましい心を養う 郷土を愛し 協力しあう心を育てる いばらき教育プラン 基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」	自ら考え、行動できる たくましい三妻っ子の育成を図る	「夢をいだき 未来を創る ほっとな絆の 常総教育」 未来に夢をもち「生きる力」を育む学校教育の充実 ・確かな学力の育成 ・心身の健康と体力の向上 ・特別支援教育の推進 ・豊かな人間性の育成 ・時代の変化への対応 

令和8・9年度 文部科学省
教育課程柔軟化
サキドリ研究校事業指定校

- ・40分授業の実施
- ・既存教科【国語・算数】への
上乗せ（「みつまナイスタイ
ム」）20分授業の実施
- ・裁量的な時間の活用

<校内研究テーマ>

児童の「なぜ?」「分かった!」
「もっと知りたい!」をつな
げ、自ら学ぶ力を育む学習指導
の在り方
ー各教科の見方・考え方を働か
せた探究的な学びの充実を通
してー

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
○【み】んなで成長できる学校 ○一人一人が未来を【つ】くる学校 ○【ま】いにち安全で信頼される学校	○【み】んな なかよし 明るい子 ○【つ】よい体で たくましい子 ○【ま】じめに学び合う かしこい子	○人間性豊かで 高い使命感をもつ教職員 ○子供の多様性を理解し 寄り添う教職員 ○効果的な学びをデザインできる教職員 ○検証と研修で 実践的専門性を高める教職員 ○協働し 学校教育目標の具現化に資する教職員
経 営 方 針		
児童が安心・安全に生活できる環境の下、一人一人を大切にし、知・徳・体のバランスのとれた教育を推進する 全職員がチーム三妻としての協働意欲をもち、熱意・誠意・創意を結集し、子供の可能性を引き出す活力ある学校づくりに取り組む		
組 織 目 標		
 「ナ（なかまと）イ（いいことを）ス（すすんでしよう）な み・つ・ま」～Let's challenge!～ ☆自己選択・自己決定できる学級づくり、授業づくりを通して、自ら考え主体的に行動する児童を育成する		



【ボトムアップの学校改革・人材育成】
☆みつまのコンプライアンス

みんなで守る
つよい心で
まいにち不祥事0へ

☆ナイスな働き方改革

なかまと
いっしょに
すすんでかえよう
かえろう

☆すてきな人材育成

すすんで
てきしょ（適所）へ
きょうし力向上

本年度の重点目標 および 手立て			
5 ジェンダー平等を 実現しよう みんな仲良し明るい子 （明るく楽しく生活できる集団づくり）	3 すべての人に 健康と福祉を つよい体でたくましい子 （健康でたくましい身体づくり）	4 質の高い教育を みんなに まじめに学び合うかしこい子 （主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり）	16 平和と公正を すべての人に みつまの一人一人を大切にする子 （個に応じた指導の充実）
◎一人一人を大切にする学級経営の推進 ・互いの多様性やよさを認め合える学級づくりに努めます ・共同作業や話し合いを通して、友達の意見や思いを受け止め、相手を思いやる心を育てます ◎異学年交流の充実 ・「チャレンジ班」や清掃で異学年との交流を深めます ◎人権教育の充実 ・集会や道徳科を要として、一人一人の人権感覚を育てます ・すべての児童が安心して学校生活を送るための心の居場所づくりに取り組みます	◎体力・運動能力の向上 ・体力アップ推進プランを基に、個々の運動能力を高める指導を行います ・授業や休み時間の外遊びを通して、運動が楽しいという思いを育てます ◎健康に対する意識・判断力・実践力の育成 ・外部講師による専門的な指導を計画的に行い、発達段階に応じた保健・食育指導を充実させます ◎安全に対する意識・判断力・実践力の育成 ・避難訓練や防災教育を計画的に実施し、自分の身を自分で守るために備えようという意識を高めます	◎児童の「なぜ?」「わかった!」を大切にした授業の工夫・改善 ・対話を大切にし（つなぐ・ひろげる）、探究的な学びを実践します ・自己解決やわかったこと、考えたことの出を意識したわかる授業づくりに取り組みます ★「みつまナイスタイム」の活用 ◎基礎・基本の定着とICTの効果的な活用 ・学習の仕方を確認し、家庭学習習慣の形成を図ります ・学習アプリを効果的に活用し、既習事項の定着と思考力や判断力の育成を図ります	◎一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実 ・一人一人に寄り添い、困り感の解消に向けた自立活動的学習の充実を図ります ・校内支援体制を整えるとともに、個別の配慮が必要な児童には教育支援計画を作成し、適切な合理的配慮の提供に努めます ◎専門性を高める研修の推進 ・計画的に研修を実施することにより、全職員で指導方針の共通理解を図り、専門性を高めます ◎サポート体制の充実 ・市関係各課、関係機関（児童クラブ、市適応指導教室等）との連携を図り、個に応じた対応に努めます
【評価：学校評価及びQUアンケート（児童・保護者）】 ・学校が楽しいと感じている 90%以上 ・友達と仲良く生活している 90%以上 ・学校はHP等で様子を知らせている 80%以上	【評価：学校評価アンケート（児童）】 ・体育では、めあてをもってがんばっている 90%以上 ・ルールを守って安全に生活している 90%以上 ・休み時間は、外で遊んだり運動したりしている 80%以上	【評価：学校評価アンケート（児童）】 ・授業の内容がわかる 90%以上 ・友達と意見や考えをよく伝え合っている 80%以上 ・タブレットを復習に活かすことができる 90%以上	【評価：学校評価アンケート（児童・保護者）】 ・学校は一人一人を大切に指導している 70%以上 ・「ナイスなみつま」を意識して生活している 90%以上
地域に開かれた学校づくりの推進		教職員の資質能力の向上・働き方改革	
・HPや学年ブログを活用した教育活動の公開や情報発信に努めます ・他校や外部機関との交流や連携を深めます ・ゲストティーチャー等で地域の教育力を活用します		・一人一人の強みを強化する職員研修の提案と校内研修の充実 ・ボトムアップ型のコンプライアンス研修の充実 ・働き方改革：職員のワークライフバランスを重視した環境づくり（定時退勤日の設定・超過勤務月平均30h以下）	